平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員静岡県第1区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

自民党公認 かみかわ陽子（ようこ）

未来への責任を果たします。

二〇二〇年まで、あと三年。

持続可能な「国のかたち」。

一九六四年の東京オリンピック。
日本が大きく飛躍した年でした。あれから半世紀。
いま私たちを新たな挑戦が待ち受けています。
二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピックまで、あと三年。
日本が次の時代を切り拓く大きなチャンスです。

めざすものは――
おおらかな自信に満ちた私たち。
安心安全で、内と外の風通しが良い社会。
人々の知恵が、世界中を魅了する国――日本。

そのために――

◆誰もが生き生きと活躍できる社会の構築
- 若者、女性、高齢者の活躍のための基盤整備
- 働き方の多様性とワークライフバランスの実現
- 困難を抱える子どもたちへの寄り添い型の支援
- 差別・偏見のない「人権大国」の実現
- 無戸籍問題等個人の尊厳に関わる重要課題の解決

◆持続可能な社会保障制度の拡充
- 国民皆保険・皆年金制度の堅持
- 健康寿命の延伸と予防医療・介護の実現
- 地域包括ケアシステムの実現
- 安心して子どもを産み育てることができる環境整備・支援拡充

◆新しい経済成長の基盤整備
- 地域再生・地方創生の推進で日本列島の活力アップ
- 海洋開発等資源・エネルギーの多様化の推進
- 「観光立国2020」オールジャパンで世界最高水準のおもてなし
- 官民連携によるライフサイエンス・人工知能等科学技術新産業化
- 所有者不明土地問題の解消等の国土活性化・強じん化

◆安全・安心な暮らしを確保
- 大規模災害・地震・津波に強い地域づくり
- テロ情勢等の深刻化に対応する安全保障・治安の基盤強化
- 第3次基本計画を踏まえた犯罪被害者等の保護・支援
- 再犯防止推進法に沿った再犯防止施策の推進

◆豊かで多様な地域・静岡の魅力を発信
- 人といのちを育む農林水産力の強化・推進
- 中小企業の活性化・新事業展開・起業のための基盤整備
- 身近な文化・歴史・自然資源を活用した文化GDPの拡充
- お茶と山から海の幸で豊かな食文化の発信

“誰ひとり取り残さない”社会を実現します。

【経歴】静岡市生まれ。静岡雙葉中学校・高等学校、東京大学を卒業、米国ハーバード大学院で政治行政学修士号を取得。二〇〇〇年衆議院選挙で初当選。現在、第九九代法務大臣。
【実績】第九五・九六代法務大臣、国務大臣（少子化・男女共同参画・初代公文書管理）、総務副大臣、衆議院厚生労働委員長、文部科学委員会筆頭理事、自民党司法制度調査会長、憲法改正推進本部事務局長、女性活躍推進本部長等を歴任。犯罪被害者等基本法を議員立法で制定したほか、公文書管理法の制定に尽力。自民党静岡県第一選挙区支部長。
【家族】夫と娘二人。
【政治信条】鵬程万里（高く理想をかかげ遠くを見つめるまなざしを忘れずに）

比例は 日本共産党 とお書きください。

市民＋野党 日本共産党の躍進で

安倍暴走政治ストップ

日本共産党 鈴木ちか

プロフィール
●1971年2月、川根本町（旧中川根町）生まれ。●静岡大学法経短期大学部卒業。●民青中央委員、県委員長、党県青年学生部長など歴任。●現在：党県常任委員、女性子育て部長。特技＝お菓子・キャラ弁づくり、似顔絵

政治を国民の手にとり戻しましょう

「森友」「加計」疑惑にはこたえず冒頭解散…。国民の声に聞く耳もたない安倍政権。

こんどの選挙は、憲法とくらしがかかっています。「自公＋その補完勢力」対「市民＋野党の共闘」の対決が浮き彫りとなりました。

私は、憲法と平和、自由と民主主義を守るために、みなさんと力をあわせ、全力を尽くします。

検索 JCP鈴木ちか

立場のちがいをこえて力をあわせましょう

安倍9条改憲許さない

憲法に「自衛隊」を書き込んだら、「戦力を持たない」「交戦権を認めない」という9条2項が死文化に。

海外で無制限の武力行使に道を開くのがねらいです。

北朝鮮問題
経済制裁とともに、憲法9条もつ日本こそ、対話による平和的解決を

破たんしたアベノミクス・消費税大増税

くらし応援へ 4つのチェンジ

1 税金の集め方
消費税10％「見直し」でなく中止に
➡増税するなら富裕層・大企業から

2 税金の使い方
社会保障、若者、子育て中心の予算に
➡大軍拡にメス

3 働き方
8時間働けば普通にくらせる社会へ
➡ブラック企業なくす

4 地域経済
中小企業・農業を応援し地方再生
➡大企業ファーストじゃなく

浜岡原発再稼働NO！
原発ゼロへ
ノーモア広島・長崎・ビキニ
核兵器禁止条約へ参加を

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査

投票日 10月22日（日）

投票時間／午前7時から午後8時まで

期日前投票 10月21日（土）まで
投票時間は原則として午前8時30分から午後8時まで
最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票の期間も同じです。

投票の詳細についてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。

その思い 投票しなきゃ 伝わらない。

静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員静岡県第1区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

希望の党　実現力は若さと実績と覚悟から

税金の使い方をリセットする

増税の前にやるべきことがある　身を切る改革　しがらみ政治の打破

三ツ星国会議員 ★★★ 2年連続!

しがらみの温床となる企業・団体献金を一切受け取らず、全国で唯一人自ら世襲を断つ

日本に希望を。 希望の党公約より抜粋

- **消費税増税凍結** 景気回復を確実にするため、2年後の消費税増税を凍結します。
- **議員定数・議員報酬の削減** 国会議員みずから身を切る改革を断行し、「しがらみ政治」から脱却します。
- **原発ゼロへ** 「2030年までに原発ゼロ」を目指します。徹底した省エネで、エコ社会に変えていきます。
- **雇用・教育・福祉の充実** 正社員で働ける、結婚できる、子どもを育てられる社会。そこに少子化問題解決のカギがあります。
- **地域の活力と競争力の強化** 現場に任せれば元気になる。道州制を導入し、地域が自分で決めればムダもなくなる。

希望の党公認

小池（こいけ） まさなり

静岡県第一選挙区（葵区・駿河区）
元衆議院議員

NPOが選ぶ三ツ星国会議員
［2年連続、毎回全議員722人中約10人（約1%）が選出、県内唯一］

〈プロフィール〉
◆1974年生◆工学博士、元東京大学大学院特任助教、元日本大学准教授、総合商社勤務◆静岡工科自動車大学校特別講師◆消防団（第14分団）所属◆長男誕生時に政界入りを決意

立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan

100%国民サイドの政治で、国民を守る!!

私たちの1票で！

浜岡原発廃炉へ!!

脱原発・反貧困・反憲法改正で国民を守る

青山（あおやま） まさゆき

立憲民主党
静岡県第1区公認候補者

100%国民サイドの政治を
～政治を私たちの手に～

政治は、私たち国民からかけ離れてしまいました。今、私たちが必要とする政策を実現するために、私たち自身が立ち上がるときです。正しい政策と信念を持った政治家を選べば、道は開けます。

静岡から日本を変えていく！

① 静岡を守る！ 浜岡原発を廃炉へ
活断層の真上、19m巨大津波が襲う浜岡原発は世界一危険な場所に立つ原発。事故があれば、農業も漁業も、そして私たちの生活もすべて奪われます。静岡にとって百害あって一利なしの浜岡原発を私たちの一票で廃炉に。

② 生活を守る！ 反貧困
"庶民の給料は、20年前に比べて120万円も下がっている！"非正規と正規の賃金差別をなくし、国民みんなが豊かな暮らしを実現！

③ 実現！ 3歳から大学卒業まで学費完全無償化
子育てをしやすい社会、子どもを産み育てることを温かく見守る社会にしていく。そのためにフランス並みの学費完全無償化を実現！

④ 実現！ 給付型奨学金完全導入
若者が社会に巣立つときに何百万円の「奨学金」という名の借金を抱えているのは悲劇。将来への不安をなくすため、給付型奨学金を完全導入！

⑤ 憲法を守りぬく 戦争はさせない
日本を戦争から遠ざけてきた平和憲法を改悪し、日本を「戦争のできる普通の国」にしようとする動きが加速しています。憲法を守り抜き、絶対に戦争はさせません。

青山まさゆき プロフィール

■学歴
1962年静岡市にて出生
藤枝東高校 卒業　東北大学法学部 卒業

■職歴
静岡県庁を経て、
1994年静岡市葵区にて弁護士開業
立憲民主党 静岡県第1区総支部長
元静岡県弁護士会副会長
浜岡原発廃炉等請求訴訟弁護団静岡事務局長
現在 弁護士法人ライトハウス法律事務所所長

その思い 投票しなきゃ 伝わらない。

投票日10月22日(日)

選挙のめいすいくん

投票日に仕事やレジャーなど予定のある方は「期日前投票」をしましょう。
10月21日（土）まで 午前8時30分～午後8時
（一部地域を除く）

静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会

（この公報は候補者から提出された原稿を写真にとって印刷したものです。なお、掲載順はくじにより決定しています。）

（うらをごらんください。）